

令和 5年 6月14日

長野県知事 様

令和5年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和3年度から令和6年度	
会社名	山眞建設有限会社	
住所	〒386-0151 長野県上田市芳田2114番地7	
代表者名	山岸 信幸	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	総務部	
担当者名	山岸 信幸	
連絡先	TEL	0268-35-3651
	FAX	0268-35-3688
	電子メールアドレス	n.yamagishi@yamashin-c.jp
ホームページアドレス	https://www.yamashin-c.jp/	

1 産業廃棄物3R実践方針

産業廃棄物の排出量抑制・リサイクル率の向上・リサイクル製品の利用率の向上を目指すために、エコアクション21の環境方針に基づいて、社員一人一人が環境保全に積極的に取り組み、環境の負荷低減に努める。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	令和5年度 目標値	令和4年度 実績値	令和3年度 実績値	令和2年度 実績値
総排出量の推移 (t)	5132.3	2587.3	2654.4	5132.3
リサイクル量の推移 (t)	5128.3	2583.5	2647.4	5128.3
売上高の推移 (円)	476,300,000	426,334,000	455,983,000	476,298,967

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

2-1 産業廃棄物処理責任者等

総括管理者・・・代表取締役 会長 山岸 英雄

管理責任者・・・代表取締役 社長 山岸 信幸

○総括管理者の職務

産業廃棄物処理についての総括管理

○管理責任者の職務

建設工事の産業廃棄物処理の管理責任

2-2 産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開

(1) ホームページで以下について情報公開する。

- 1) 種類別の産業廃棄物排出量
- 2) 総排出量に関する目標値・実績値
- 3) リサイクル率の目標値・実績値

(2) エコアクション21と3R実線協定者であることを示す掲示板を現場毎に設置する。

2-3 処理を委託した処理業者（施設）の現地確認計画

1) 現場毎に担当者（現場代理人等）が分別・保管状況と公道の汚染状態の確認を行う。

2-4 従業員教育（研修）計画

1) 環境活動検討会議

年度毎に、排出抑制実績値、リサイクル率、リサイクル製品使用率を社員に報告する。

2) 安全・環境パトロール

現場ごとに、環境項目についてのパトロールを行う。

（ゴミの分別確認等）

2-5 リサイクル促進に向けた取組み

1) リサイクル製品の使用

・施工計画段階で設計図書を詳細に検討し、リサイクル製品の使用が可能な製品を確認し提案をする。

・民間工事においても、リサイクル製品の使用が可能な場合は、積極的に使用する。

2) 資材置場、車両、重機、測量機器の清掃・整理整頓・点検を行う。

2-6 処理を委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底

1) 処理を委託した廃棄物が、不法投棄・不正処理が判明した場合は、直ちに関係機関に連絡を行うと共に、状況の把握を行う。

そして関係機関との連絡を密に取りながら、原因究明について協力体制をとる。

2) 不適正処理された廃棄物の撤去や最終処分については、原因者に強く要請し排出事業者として、適切な対応を行う。

2-7 不適正処理が生じた場合の協力体制

- 1) 他の不適正処理に対しても、日頃注意を払うよう社員に周知させ、不適正と認められる処理現場を発見した場合は、関係機関へ情報提供を行う。

2-8 独自に取り組む事項

- 1) エコアクション21の環境活動計画に沿って、環境活動を行う。
- 2) ICT工事を行い、軽油の使用量、丁張材の使用を削減する。
- 3) リユース可能な資材は整理し、リユースの回数を増やす。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	令和5年度 目標値	令和4年度 実績値	令和3年度 実績値	令和2年度 実績値
クラッシャーラン	100.0	100.0	100.0	100.0
アスファルト混合物	100.0	64.8	50.5	80.7
全 体	100.0	91.0	87.5	94.3